

経済データで見る「最近の世界経済動向(2012年4~6月)」

* 青字は悪化指数、%は前年比

2012.6.20.現在 日本機械輸出組合

	2012年4月	2012年5月	2012年6月	最近の経済動向
世界	-G20 世界経済緩やかな回復、IMF 4,300 億ドル増強 -ドバイ原油 28 日 115 ドル -3月:世界半導体売上 7.9%減 -1 - 3月:世界 PC 販売 2.3%増、世界スマホ出荷 43%増	-GDP:12 13 年米 2.4% 2.6%、欧 0.1% 0.9、日 2 1.5 -WTOITA 改定交渉開始で合意 -ドバイ原油 16 日 107 ドル -ASEAN + 3 外貨融通網拡充	-G20:ユーロ圏があらゆる措置 -ドバイ原油 5 日 94.6 ドル -世界半導体売上高 2.9%減	・中国経済減速も成長維持、インドネシア、ベトナム、インドも 5%以上成長、シンガポール、タイ回復傾向。欧州の信用不安の拡大が同地域向け輸出の減少、世界株価はボトム 回復兆し。米経済は消費・輸出堅調で回復傾向持続
日本	-GDP:1 - 3 月:4.7%増、消費 1.2%、投資 2.1%輸出 3% -財政・金融:11 日 日銀金融政策現状維持、長期金利 2 日 1.01、11 日 0.95、日銀資産買入 5 兆円増 70 兆円 -株価:2 日 10,155 円、11 日 9420 円、27 日 9520 円 -雇用:3 月:失業率 4.5%横這い、雇用削減:12 年:ソニー 1 万人、12 年度:パナソニック 4 万人、NEC5 千人 -所得:3 月:所定内給与 0.7%増、12 年:賃上げ率 1.79%増 -消費:3 月:小売業販売 10.3%増、 -生産:3 月:鉱工業 14.2%増自動車、前月比 7.9%増 -貿易:3 月:出 5.9%増、入 10.6%増、11 年度:輸出 3.7%減 -収益:1-3 月:経常益:全企業 9.3%増、純益:キヤノン 11%増 615 億円、3 月期:営業・経常益:日立 7%減、東芝 14%減、三菱電 4%減、三菱重 27%増、コマツ 15%増、日立造 32%増、純益:三菱商 2%減 4,538 億円、伊藤忠 87%増 3,005 億円、住商 25%増 2,506 億円、丸紅 26%増 1,721 億円、日揮 54%増、キーンズ 5%増、沖 38%増、デンソー 38%減、オムロン 39%減、HOYA28%減、最終益:トヨタ 31%減、日産 7%増、ホンダ 60%減、最終損:オソバ 450 億円、ルネサス 612 億円、 -投資:1 - 3 月:設備投資 3.3%増、製造業 3.8%増、12 年度:大企業製造業投資計画 3.6%増、ドコモ 7,400 億円	-株価:23 日 8,729 円 31 日 8,490 円 -雇用:4 月:失業率 4.6%、0.1 ポイント悪化、オソバ 2500 人減 -所得:夏ホーナス 4.7%減 3 年ぶり -、4 月:所定内給与 0.3%増 -消費:4 月:消費支出 2.6%増、小売販売 5.8%増 -受注:3 月:機械 7.5%増、4 月:工作機械 0.5%増、 -生産:大崎電気スマートフォン量産 100 万台へ、4 月:鉱工業 12.9%増、自動車 2.7 倍反動 -貿易:4 月:輸出 7.9%増、輸入 8.1%増、収支 5,202 億円赤字 -投資:4 月:機械受注(民需)6.6%増、4-6 月:機械(民需)予想前期比 2.5%増、12 年度:全産業 16.8%増、製造業 20.9%増	-株価:4 日 8,261 円 20 日 8,726 円 -物価:FTV 価格下止まり -消費:5 月:新車販売 66.4%増補助金復活 -受注:5 月:工作機械 2.9%減 -貿易:5 月:輸出 10%増、輸入 9.3%増、収支 9,072 億円赤字 5 月最大	(前々月)・GDP 10-12 月は 0.7%減と上方修正。消費は車、住宅販売増等で回復傾向。輸出やや回復兆し。受注停滞、投資・生産は回復の兆し。失業率は高水準もやや改善の兆し。3 月期企業業績は商社、重電機、建機、光学機は好調、電機、通信機器、部品不振。株価は欧州信用不安拡大で大幅下落。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP 1 - 3 月は 4.7%増と回復。消費は車、住宅販売増等で回復傾向。輸出前年反動で増加。受注増加、投資・生産は回復。失業率は高水準。3 月期企業業績は商社、重電機、建機、光学機は好調、電機、通信機器、部品不振。株価はボトムから回復の兆し。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:上海 10 日 2263、26 日 2401 -中国:3 月:新車販売 1%増 184 万台、輸出 8.9%増、輸入 5.3%増、対中直接投資 61%減、1-3 月:GDP 8.1%増、固定資本投資 20.9%増、輸出 7.6%増、鉱工業生産 11.6%増、所得都市 9.8%増、農村 12.7%増、自動車販売 3.4%減、 -台湾:3 月:鉱工業生産 3.4%減、海外受注 1.6%減、1-3 月:GDP 0.4%増、純益:ホライ 4%増 149 億台湾ドル、エイサー 73%減、UMC 70.2%減、TSMC8%減、HTC 69.9%減、最終益:アール 46%増、広達 11%減、営業益:友達 375 億円赤 -韓国:1-3 月:GDP 前期比 0.9%増、設備投資 10.8%増、輸出 3.4%増、営業益:サムスン 98%増 4200 億円、LG 電子 3.4 倍、LG ディスク 130 億円赤字、現代自 31%増 1,750 億円、 -ASEAN:1 - 3 月:自動車販売 5%増 73 万台 -ベトナム:3 月:消費者物価 10.5%増 -インドネシア:3 月:消費者物価 4%増、1 - 3 月:GDP 6.3%増、車販売 11%増 -タイ:3 月:車生産 11%増、販売 17%増 1-3 月:GDP0.3%増 -シンガポール:1-3 月:GDP 前期比年率 9.9%増、 -インド:18 日 0.5%引下げ年 8%、3 月:鉱工業生産 3.5%減、卸売物価 6.9%増、1-3 月:GDP 5.3%増、消費 6%投資 3.6%	-株価:上海 1 日 2434、28 日 2334 -中国:預金準備率 0.5%引下げ、4 月:消費者物価 3.4%、輸出 4.9%増、輸入 0.3%増、小売総額 14.1%増、工業生産額 9.3%増、新車販売 5.2%増、3 月期:純益:レノボ 73%増 -台湾:4 月:鉱工業生産 2.3%減、輸出 6.4%減、輸入 2.1%増 -ASEAN:4 月:新車販売 20%増 -インドネシア:金利 5.75%据置、4 月:輸出 3.5%減、車販売 8%増 28.3 万台、消費者物価 4.5%増 -ベトナム:4 月:新車販売 37%減 -タイ:4 月:自動車生産 60%増 14 万台、新車販売 31%増 -インド:4 月:鉱工業生産 0.1%増、インフレ率 7.6%、卸売物価 7.2%	-株価:上海 11 日 2288、20 日 2298 -中国:貸出・預金金利 0.25%引下げ、年 6.3%、3.25%へ 5 月:輸出 15.3%増、輸入 12.7%増、工業生産 9.6%増、対中直接投資 0.1%増、製造業景況感 50.4、2.9 ポイント低下、消費者物価 3%、 -台湾:5 月:輸出 6.3%減、12 年:TSMC、UMC7800 億円投資 -韓国:5 月:輸出 0.4%減 -インドネシア:5 月:消費者物価 4.5%増、 -インド:5 月:新車販売 8%増 28.3 万台	(前々月)・中国は 1-3 月 GDP8.1%、投資・消費高水準維持、輸出・生産やや鈍化、車販売回復兆し。韓国、輸出低成長、生産やや回復、企業業績好調。台湾、輸出、生産低迷、業績悪化。インドネシア、経済好調。シンガポールは回復。タイ、生産、消費回復傾向。ベトナム、比較的高成長も高インフレ。マレーシア、フィリピン成長鈍化。インド、6%台成長も生産減速、車販売は回復傾向、物価は再び上昇傾向 (前・今月)・中国は 1-3 月 GDP8.1%、投資・消費高水準維持、車販売、輸出、生産回復兆し、株価低迷。韓国、輸出低迷、投資増、生産やや回復、企業業績好調。台湾、輸出、生産低迷、業績悪化。インドネシア、経済好調。シンガポールは回復。タイ、生産、消費回復傾向。ベトナム、高インフレ、車販売減少。インド、5%台成長に鈍化、生産横ばい、車販売は回復傾向、物価は再び上昇傾向

北米	<p>-GDP:1-3月:前期比年率1.9%増、消費2.7%、投資1.9%、住宅19%増、輸出7.2%増</p> <p>-景気:12日FRB景気穏やかなペースで拡大、3月:製造業景況感53.4、1ヵ月上昇</p> <p>-財政・金融:27日FOMC金融政策現状維持</p> <p>-株価:NYダウ3日13,264ドル、10日12,715ドル</p> <p>-雇用:3月:失業率8.2%、0.1ヵ月改善12万人増、</p> <p>-所得:3月:前月比0.4%増</p> <p>-物価:3月:住宅価格2.6%低下</p> <p>消費:3月:消費支出前月比0.3%増、小売売上高6.5%増、主要小売業4.1%増、新車販売12.7%増、住宅着工10.3%増、前月比5.8%減、新築販売前月比7.1%減、</p> <p>-生産:3月:鉱工業前月比横這い</p> <p>-貿易:3月:輸出6.5%増、輸入8.1%増</p> <p>-収益:1-3月:純益:主要500社予想8%増、アップル94%増116億ドル、グーグル61%増2340億円、IBM7%増、2,480億円、ケルコム2.2倍22.3億ドル、GE12%減2,480億円、マイクロソフト2%減4,170億円、インテル13%減、2215億円、GM68%減、フォード45%減、クライスラー4.1倍、ホーキング58%増、</p> <p>-投資:シェールガスに大型投資</p>	<p>-株価:NYダウ1日13,329ドル、24日12,335ドル</p> <p>-雇用:4月:失業率8.1%、0.1ヵ月改善11.5万人増、HP3万人削減、</p> <p>-物価:</p> <p>消費:4月:小売売上高6.4%増、主要小売業販売0.6%増暖冬、新車販売2.3%増営業日3日少、住宅着工29.6%増</p> <p>-生産:4月:鉱工業前月比1.1%増</p> <p>-貿易:4月:輸出4.1%増、輸入6.2%増</p> <p>-収益:2-4月:純益:シスコ20%増1,700億円、デル33%減、6.3億ドル、アライバ17%増</p>	<p>-景気:7日地区連銀:全般的に緩やかに拡大</p> <p>-株価:NYダウ4日12,079ドル、20日12,837ドル</p> <p>-雇用:5月:失業率8.2%、0.1ヵ月悪化6.9万人</p> <p>消費:5月:小売売上高5.3%増、前月比0.2%減、新車販売25.7%増</p> <p>-生産:5月:鉱工業前月比0.1%減</p> <p>-収益:3-5月:純益:オラクル8%増34.5億ドル</p>	<p>(前々月)・GDPは1-3月2.2%増で11期連続+。個人消費は堅調、車・住宅販売回復。投資は回復傾向。輸出はやや減速も堅調。受注、生産やや鈍化。失業率高水準もやや改善。企業収益1-3月8%増で11期連続+。株価は欧州信用不安でやや下落。</p> <p>高水準の失業率、財政赤字が懸念材料。景気回復、雇用拡大が課題</p> <p>(前・今月)・GDPは1-3月1.9%増で11期連続+。車・住宅販売回復、個人消費は好調。投資は回復傾向。輸出は堅調も減速。受注、生産やや鈍化。失業率高水準横這い。企業収益1-3月8%増で11期連続+。株価はボトムから回復の兆し。</p> <p>高水準の失業率、財政赤字が懸念材料。景気回復、雇用拡大が課題</p>
欧州	<p>-GDP:1-3月:前期比:ユーロ横這い、独1.2%増、仏0.3%増、英0.1%減、蘭1.3%減、スペイン0.4%減</p> <p>-景気:4月:独製造業景気指数46.3前月比2.1ヵ月減</p> <p>-財政・金融:13日スペイン、ポルトガル民間債務GDPの2倍、スペイン国債利回6%超</p> <p>-株価:英FTSE3日5,874、10日5,595、25日5,748</p> <p>-雇用:3月:失業率:ユーロ10.9%、0.1ヵ月悪化最悪、独5.6%、仏10%、伊9.8%、蘭5%、スペイン24.1%、ポーランド10.1%</p> <p>-消費:3月:小売売上高:ユーロ0.2%減、独0.3%増、仏2.7%増、英4.9%増、スペイン3.9%減、車販売:ユーロ7.5%減、独3.4%増、仏23%減、英1.8%増、伊26.7%減、スペイン4.5%減、</p> <p>-生産:3月:鉱工業生産ユーロ2.2%減、独1.4%増</p> <p>-収益:1-3月:純益:VW99%増3,400億円、ダイムラー26%増1,420億円、BMW18%増1,410億円、フィアット3.6倍110億円、フリック81%増260億円、医療機器、米国、新興国、シーメンス65%減1,050億円、最終益:ノキア1,680億円赤</p>	<p>-財政・金融:ECB政策金利1%維持、仏オランダ大統領緊縮財政反発、ギリシャ、連立与党惨敗、南欧政府銀行救済追加支援、ギリシャ1.8兆円資本注入</p> <p>-株価:英FTSE1日5,812、24日5,266、</p> <p>-雇用:4月:失業率:ユーロ11%、0.1ヵ月悪化最悪、独5.4%、仏10.2%、伊10.2%、蘭5.2%、スペイン24.3%、ポーランド9.9%</p> <p>-消費:4月:小売売上高:ユーロ2.5%減、独1.3%増、仏0.6%増、英0.3%減、スペイン9.6%減、ポーランド0.8%増、新車販売:欧州7.5%減、独2.9%増、仏1.9%減、英3.3%増、伊18%減、蘭13.6%減、スペイン21.7%減、ポーランド6.7%増、</p> <p>-貿易:3月:輸出4%増、輸入0%</p>	<p>-財政・金融:ECB政策金利1%維持、EU、スペインに最大10兆円支援、スペイン国債利回最高7.3%危険水域、ギリシャ緊縮派過半数</p> <p>-株価:英FTSE1日5,260、19日5,586、</p> <p>-雇用:ノキア1万人追加削減</p> <p>-消費:5月:新車販売:欧州9%減、独4.8%減、仏16.2%減、英7.8%増、伊14.3%減、スペイン8.2%減</p>	<p>(前々月)・GDP1-3月横這い低迷。過去最悪の失業率で消費はマイナス、自動車販売大幅減少。輸出は好調持続。投資は停滞。生産はマイナス続く。株価は下落。企業業績は増益。車関係好調、通信・環境が大幅赤字。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p> <p>(前・今月)・GDP1-3月横這い低迷。過去最悪の失業率で消費はマイナス、自動車販売大幅減少。輸出は堅調も減速。投資は停滞。生産はマイナス続く。企業業績は車関係好調、通信・環境が大幅赤字株価はボトムから回復の兆し。</p> <p>信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p>
中東ア				<p>・主要国経済は政変沈静化で回復の兆し。太陽光、電力、水、石化プロジェクトに復興需要。中東情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:19日政策金利0.75%引き下げ年9%へ、1-3月:GDP0.8%増、前期比0.3%増、消費好調、製造業生産2.6%減</p>	<p>-ブラジル:31日0.5%引下げ年8.5%へ、12年:GDP3%台</p>		<p>・ブラジル経済は金融引締緩和で自動車販売に回復傾向。メキシコ経済は堅調もやや減速。持続的成長が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:1-3月:GDP4.9%増、原油価格上昇、輸出増、経常黒字37%増、固定資産投資11.2%増、実質所得2.6%増、貿易黒字37%増</p>			<p>・ロシアは石油価格の高止まりで輸出好調。投資、新車販売等内需中心に経済堅調。持続的回復が課題。</p>